

# ゲムシタビン療法(乳)

外科: 管理番号 D34

処方医

適応: 乳がん(進行・再発)

3週を1コースとし投与を繰り返す

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	20	21	22
ゲムシタビン	●							●															●

[投与スケジュール] (クール目)  
 身長: \_\_\_\_\_ cm 体重: \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 DAY 1( 月 日) DAY 8( 月 日)

薬剤名	投与量	
生食100mL デキサート	1袋 6.6mg	30分
生食100mL ゲムシタビン1250mg/m <sup>2</sup>		30分
生食 20mL	1管	静注

24GIにてルート確保  
(炎症性)

[適性使用基準]

[DLF] GEM: 骨髄抑制

- PS (Performance Status)が0~1である
- 重篤な骨髄抑制がない
- 間質性肺炎または肺線維症がない
- 胸部への放射線療法を施行していない
- 重篤な感染症を合併していない
- 炎症性乳がんではない
- 心機能異常のある患者及び発症後6カ月以内の心筋梗塞を有する患者
- 体腔液貯留を有する患者ではない
- 活動性感染症を有する患者ではない
- 重度の合併症を有する患者ではない
- 症状を有する脳転移がない患者
- 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。

血液一般検査	項目	基準値
	* WBC (/μL)	4000~12000
	* Neut (/μL)	2000 ≤
	* PLT (/μL)	10万 ≤
	* HGB (g/dL)	9 ≤
	ALP	肝及び骨転移がない場合 897.5 肝及び骨転移がある場合 1795
	GOT (IU/L)	正常値上限の2.5倍以下
	GPT (IU/L)	正常値上限の2.5倍以下
	TBil (mg/dL)	正常値上限の1.5倍以下
Cr (mg/dL)	正常値上限の1.5倍以下	

ゲムシタビン

[今回の投与量] [累積投与量] mg  
 [今回の投与量] [累積投与量] mg

2コース以降の開始基準

NEUT	1500以上
PLT	10万以上
GPT	正常値上限の2.5倍以下
GPT	正常値上限の2.5倍以下
TBIL	正常値上限の1.5倍以下
クレアチン	正常値上限の1.5倍以下

[重大な副作用]

- ・骨髄抑制
- ・間質性肺炎
- ・アナフィラキシー様症状
- ・心筋梗塞
- ・うっ血性心不全
- ・肺水腫
- ・気管支痙攣
- ・成人呼吸促迫症候群 (ARDS)
- ・溶血性尿毒症症候群

・皮膚障害

・肝機能障害、黄疸〔食欲不振・倦怠感・黄疸等〕